

(財)北海道開発協会

## 平成22年度研究助成の選考結果について

(財)北海道開発協会開発調査総合研究所  
所 長 小林 好宏

当協会では、北海道開発に関する社会科学分野を対象とする平成22年度研究助成を行うため、去る21年10月上旬から22年2月15日までの間、道内の大学等高等教育機関で研究を行っている研究者及び研究グループを対象にして助成研究を募集しました。

9年目にあたる本年度は、道内各地の大学から40件の応募があり、応募された研究のテーマは、まちづくり及び地域開発等に関するもののほか、産業経済・観光・福祉・医療などにも及びました。

以上の研究について、去る3月11日、当協会に設けた研究助成選考委員会を開催し厳正な審査を行った結果、次表の12件を選考しました。

なお、平成22年度研究助成の選考にあたった選考委員は次のとおりです。(3月11日現在・敬称略)

座長	小林 好 宏	(財)北海道開発協会開発調査総合研究所所長
委員	内 田 和 男	北海道武蔵女子短期大学学長
〃	金 子 勇	北海道大学大学院文学研究科教授
〃	柳 屋 圭 吾	国土交通省北海道開発局開発監理部次長

当協会では今後とも本研究助成事業を続けていく予定ですので、毎年度作成する研究助成募集要領をご参考のうえ、意欲的なテーマで応募されることを期待するものです。

## 平成22年度研究助成選考結果

NO	申請者	所 属	テーマ
1	浅野 一弘	札幌大学法学部教授	北海道における漂流・漂着ゴミをめぐる危機管理
2	鈴木 聡士	北海学園大学工学部准教授	DEAによる自治体合併の効率性分析モデルの構築と応用
3	田村 亨	室蘭工業大学くらし環境系領域教授	高速道路の無料化が地域に与える影響の分析
4	瀬戸口 剛	北海道大学大学院工学研究科准教授	社会資本ストックの集約・再編によるコンパクトシティの形成手法
5	*近藤 巧	北海道大学大学院農学研究科准教授	食料品製造業の付加価値率変動要因と地域経済貢献—北海道の食クラスター形成を目指した基礎的研究—
	吉本 諭	(社)北海道未来総合研究所主席研究員	
6	内藤 隆夫	北海道大学経済学研究科准教授	地域経済の創出 ～明治初期北海道石炭産業史の再検討～
7	*大貝 健二	北海学園大学経済学部講師	条件不利地域における循環型地域経済の構築に関する研究
	宮島 良明	北海学園大学経済学部講師	
	高原 一隆	北海学園大学経済学部教授	
	大平 義隆	北海学園大学経営学部教授	
8	*市川 治	酪農学園大学酪農学部教授	多角的農業経営における農村女性起業による女性農業者の能力活用促進要因分析
	發地喜久治	酪農学園大学酪農学部教授	
	吉岡 徹	酪農学園大学酪農学部講師	
	菅原 優	東京農業大学生物資源開発研究所 オホーツク実学センター 博士研究員	
9	*笹木 潤	東京農業大学生物産業学部准教授	農業農村整備事業におけるミティゲーション（環境に対する影響緩和）の展開に関する基礎研究
	伊藤 寛幸	(株)ルーラルエンジニア主幹	
	山本 康貴	北海道大学大学院農学研究院准教授	
10	*平岡 祥孝	札幌大谷大学短期大学部教授	インターンシップ活用と人材育成の評価システム構築に関する基礎的研究 ～北海道内のホテル業界を事例として～
	森 雅人	札幌国際大学教授	
	千葉 昭正	札幌国際大学非常勤講師	
11	*藤田香久子	北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院 博士後期課程	人と地域を繋ぐシニアネットについての一考察—帯広と南紀熊野の活動から見る自立・自律する人々の新たな連帯の形—
	鈴木 純一	北海道大学大学院 メディア・コミュニケーション研究院 准教授	
	高橋 道子	北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院 博士後期課程	
12	上田 裕文	札幌市立大学デザイン学部助教	北海道型クアオルト形成にむけた国民保養温泉地の空間構造分析

■ は共同研究。\*は共同研究の代表者。